



題字は松井岳洋筆

No.378

平成18年7月

発行

(社)日本詩吟学院岳風会 認可

神奈川 碩心会

発行者 加藤岳洵

編集者 磯村岳朋

神奈川県葉山町堀内206

Tel/Fax.046-875-3723

会員の増強にご協力を

上村 岳章

長年勤めた会社を定年退職して一年余り。ご近所の方々とはお祭り等で顔馴染も多く、すっかり葉山の住人として根を下ろしたつもりですが、葉山の歴史や文化財についてはほとんど知りませんでした。

葉山町の生涯教育の一環としての「男の料理教室」をはじめ、町の文化財めぐりの散策や郷土史の研究会等に顔を出して、ようやく町の中を知るきっかけをつかみました。元々詩吟や、息子を通じてのお知り合いが町の中に多く、共通の友達横のつながりの友達も発見できてとても楽しい時間が持てるようになりました。

私が詩吟を勉強していることを知っている方とも多くお会い致します。

きっかけがあれば出来るだけ多くの方に詩吟を聞いてもらい、出来れば入会を誘ってなどと考えております、「せいては事を仕損じ

る」のたとえがありますが、まずは自分自身の勉強をしっかりと、色々なところで種を蒔かないと、会員は増えてゆかないと思います。

これからは碩心会の旗の下で、単独認可を受けると言うことは、神奈川県本部の傘がなくなり我々だけで総本部の直下で運営して行かなくてはなりません。それにはまず会員増強が一番の課題であります。

今回普及部を新設し、行谷隆風普及部長を長として、普及部の皆さんの活動の下に、会員一人一人が普及部員になったつもりで、自覚を持って会の発展につなげて行けるように、一人でも多くの会員獲得、増強が図れるよう、皆で頑張ろうではありませんか。



行事予定

○総本部夏季吟道講座

日時・7月15日(土)・16日(日)

9時30分受付

場所・基礎講座(日本教育会館)

応用講座(九段会館ホール)

○碩心会夏季吟道講座

日時・7月22日(土) 9時受付

場所・葉山町福祉文化会館 大会議室

○神奈川県指導者吟道講座

日時・8月6日(日) 9時受付

場所・エポック中原

昇伝認許

(平成18年7月1日付)

(皆伝 4名)

151 中村紫岳 150 渡辺香岳

148 八神嘉岳

(九段 7名)

128 風間房岳 127 鈴木祐岳

126 松岡杏岳

125 澁橋正岳 124 原田義岳

122 川瀬慧岳

(十段 9名)

98 村上雍岳 97 小野裕岳

96 高橋悦岳

95 池田清岳 93 新倉春岳

92 風田光岳

91 服部翠岳 90 小野祥岳

89 乙津岳岳

(師範 1名)

164 行谷隆風

平成18年度 碩心会総会報告

日時…5月14日(日)18時～19時35分
 場所…逗子小学校ランチルーム
 出席者…43名+委任状13名

議題

- ①各部長経過報告…資料に基づいて松井総務部長が説明
- ②17年度決算報告…加藤会計部長・内山教務部長・上村許証部長が説明
- ③監査報告…菊池岳悠監査が報告
- ④平成18年度行事予定報告…資料に基づき松井総務部長説明
- ⑤平成18年度予算(案) 審議…資料に基づき加藤会計部長説明
- ⑥碩心会会則の一部改正(案) について資料に基づいて内山岳青説明
 *許証部↓審査業務部に
 *普及部の新設(異議なく承認される)
 *普及部の新設(異議なく承認される)
 *任期満了による役員改選…資料に基づき松井総務部長説明(異議なく承認される)



平成18・19年度 新碩心会役員

会 長	加藤岳洵
副 会 長	松井岳篁 内山岳青
総務部長	松井岳篁
副部長	小金智岳 鳴原隆風
教務部長	内山岳青
副部長	加藤岳美 小菅幸岳 根岸啓岳
審査業務部長	上村岳章
副部長	小野祥岳 新井國風 黒田慶風
広報部長	磯村岳朋
副部長	嶋津幸岳 ◎伊藤岳光 ◎寺岡榮風
企画部長	高橋之岳
副部長	中山俊岳 菊地君風
会計部長	加藤芳岳
副部長	西岡岳清 ◎有友嘉風
青少年部長	立澤岳晴
副部長	広瀬晴岳 菊池岳悠
普及部長	◎行谷隆風
副部長	◎市川邦岳 ◎斉藤翔岳 ◎原田義岳 ◎佐藤英山 ◎中村欣山
逗子・葉山地区長	森 岳靚
副部長	青木梅岳 佐藤由岳 森 映岳
葉山地区長	福本岳辰
副部長	鈴木賢岳 沼田東岳 ◎西山隆岳
会計監査	菊池岳悠 鈴木江岳

◎は新任

年齢別吟詠大会に参加して

真澄 石 渡 美 山

若葉薫る5月27日28日の2日間、両日悪天候の中、第11回、神奈川県本部主催の大会が、地球プラザで開催されました。私は28日初出場しました。和歌と漢詩の部で、140名出吟された中、最高齢89才の方が豊鏢とした声で吟詠されたのを聞き感銘しました。出番が迫り経験も浅く詩文を忘れてはと、緊張する中、震えを抑え、壇上に立ちました。村田先生の手厚い御指導をして頂いたお陰で、無事に最後迄吟じ終える事が出来ました。初参加で入賞された、「真澄」の森田裕風さんの吟は、大変素晴しかったです。私も精進を重ね次回も参加出来る様にと考えていましたが、残念な事に、県本部が19年3月で解散される事になり今回の大会が最後になりました。今後も今の様な大会に、出会える事を願っております。



左から2番目が入賞された森田裕風さん

第27回碩心会吟道温習会を終えて

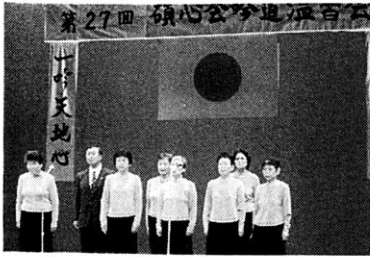
一色 守谷 信 岳

お天気の設定まらない今頃、去る6月17日は雨のない一日に恵れ、葉山町福祉文化会館に於て盛大に行われました。

定刻9時30分修礼、松井岳篁先生の開会のことば、「碩心会の詩」を立澤岳晴先生の先導により大合吟、引き続き会員の皆様の日頃の努力と研鑽の成果をお聞きし、心身共に充実した一日を過ごさせていただきました。

又、大会の時でなければお目にかかれな先生方や、会員の皆様のお元氣な姿をお見掛けして、本当に嬉しく思いました。

私も健康に留意し、詩吟を生涯の友として楽しみながら続けて行きたいと思いつつ家路につきました。



幸和Bの皆さん

順位	出吟順	プログラム 番号	支 部 名
優勝	14	10	幸 和 B
二位	11	8	悠 吟
三位	7	3	篁 風
四位	13	4	篁 風
五位	1	7	真 澄

唐木山 広 瀬 優 作

6月17日の温習会に出吟しました。

やっと僕達の番、弟と「心に太陽を持って」を合吟しました。最初はともうまく行っただけど、半分吟じた所で観客から拍手が起ったので、なぜ拍手されたのか分からなかったの、このまま続けるか、もうやめようか弟としばらく相談しました。おじいちゃんは、「また最初からやろう」と言いましたが、弟がいやだと言ったので、礼をしてやめました。弟はとても残念がっていました。

これからは、もっともつと練習してよい吟をやりたいです。

青少年吟道大会に出て

唐木山 広 瀬 直 樹

ぼくはおじいちゃんに詩吟をおそわっています。6月4日日曜日の青少年吟道大会に出るに、草わかばをやりました。

一生けんめい吟じたら、大ぜいの人がはくしゆをしてくれてとてもうれしかった。これからもいろんな吟をおそわってまた大会に出たいです。詩吟をやつてよかったです。



大きな声で吟じている松浦みづきちゃん

第十四回神奈川地区大会開催

風早 中 村 欣 山

好天に恵まれた5月20日(土)海老名市文化会館に於て、満席の大会場で、佐藤岳欽大会副会長の開会挨拶で始まり、会員吟詠に入りました。

碩心会独吟は松井岳篁先生が吟じられ力強さを感じました。

碩心会合吟は、女性軍の響きが冴えてました。

その後、連吟と合吟のコンクールに入り、連吟の部優勝湘清吟詠会・合吟の部優勝横南吟道会でした。その他入賞したチームも、僅差で激戦でありました。碩心会は惜しくも入賞はなりませんでしたが、その吟詠の努力は高く評価される事と思われま。構成吟四季の詩・総本部役員吟詠・大会役員吟詠はすばらしく拝聴致しました。閉会の辞名取岳萌大会副会長、役員の方々のご努力により、大盛況に終了しました。



神奈川地区大会「碩心会」合吟

普及部立ち上げに思う

普及部長 行 谷 隆 風

普及部の立ち上げには賛成でしたが、まさか自分が責任者になるとは思いもしませんでした。実際大変難しい問題で困っているのが現状です。この上は、推薦された六名(市川邦岳、原田義岳、斉藤翔岳、佐藤英山、中村欣山、行谷隆風)のメンバーで頑張りますが皆さんのご支援ご協力があつて初めて成果をあげる事の出来る仕事です。よろしくお願ひ致します。

さて、第一回の部会は7月3日に持ち、対策を練りますが、私は、肝心なのは「会員の方の意識の改革」だと思つたのです。吟友拡大のため、各会員の皆さんが「一教場一人入会」を合い言葉にこの一年を頑張りましょう。

また、指講会に参加されている準師範以上の方は少なくとも一名以上の会員を募り、ご自分の教室を開きましよう。

わたしの雅号の由来

東伏見 田 邊 瑞 泉

「瑞」とは佛教用語では「前兆・めでたいしるし」等の意味ですが、五十年以上に亘つて読誦させて頂いている「法華経・序品第一」

の中に、佛が大眾を前にして説法を始める際、数々の綺蹟を現じる場面があり、経文には「今者世尊、神變の相を現じたもう。何の因縁を以つて此の瑞ある」という個所があり、畏れ多くも、この瑞を拝借させて頂きました。また、国語辞典には「もと天子が諸侯を封ずる時に、しるしとして与えた玉の意」とあります。勿論、古都鎌倉の名刹「瑞泉寺」も意識を過つたことも事実です。

詩吟を習い始めて、二年半程になりましたが、未だ符号の形も良く理解出来ず、大層な雅号を付けたにも拘らず、四苦八苦しております。今後も教場の先生・諸先輩のご指導を頂き、少しは自信が持てる様精進努力したく思っております。

長柄 伊 原 松 岳 (八重)

私は昭和52年入門以来、これと云つたお役にも立っていませんが、皆様のお陰で何とか好きな詩吟を続けております。

本名の八重は泉山風と組み合わせてもあまり良くないので、主人の名前松治から「松」の字を貰い、松泉・松風と名乗つて来ました。

総伝に昇段する際、心気一新改名しようかとも思いましたが、付けてはいけない字もあるとのことで、そのまま「松」を続けることにしました。

会員移動

退会

33 加藤岳朋(あずま) 155 大江晴風(幸和A)
208 鈴木光山(幸和A) 287 梅澤ハル(幸和A)

真名瀬・指導者(大坪久岳) 追加

編集後記

役員改選にあたり、新副部長と共に「碩心」に新風を吹き込みます。磯村岳朋

情報交換の広場「碩心」のためがんばります。嶋津幸岳

「碩心」誌編集を通して自己研鑽と新たな出会いを楽しみにしております。伊藤岳光

本年6月、前任者山本新風さんの後を突然継ぐことになり碩心の編集をお手伝いすることになりました。皆様方のご指導を頂きつつ良い機関誌を作るべく努力したいと思ひます。寺岡榮風

「雅号の由来」シリーズもまだまだたつづきます。皆様の投稿をお待ちしております。広報部

会 員 数
1 3 7 名 名 名
1 1 3
2 5 0

現 在 区 区
7 月 地 地
山 大 船 地
18 年 子 大 計
葉 運 子 合

